


樹脂ボディ専用 無極性循環金具取付説明書

 金属ボディと樹脂ボディのフィルターガイドは、仕様が異なります。
(組み合わせを間違えると追焚不良が発生します。)

- ・この循環金具は、浴槽の厚さ15mm以下のものに使用できます。
- ・この循環金具は、行き・戻りの指定はありません。(無極性)

■取り付けの前に

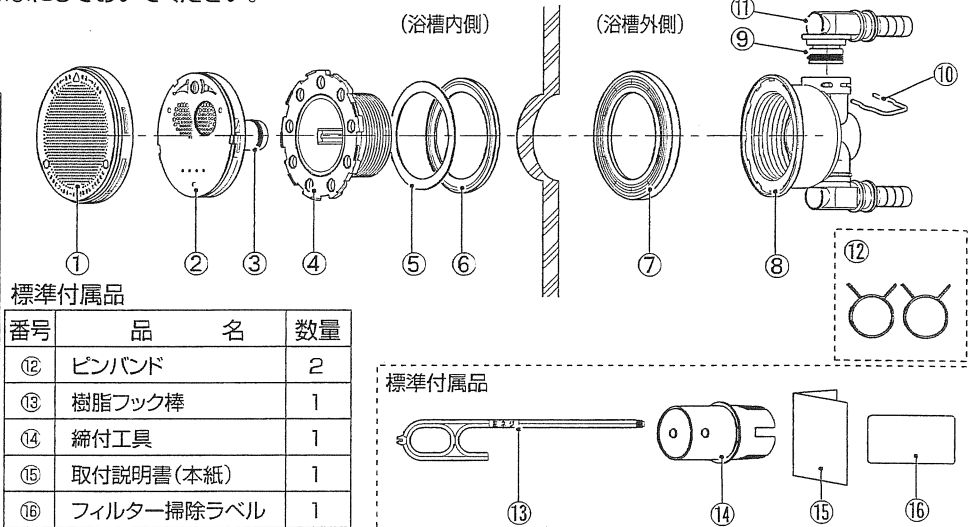
この製品本体は組み付けられています。

- ・取り付けの前に、下記部品の数量を確認してください。
- ・平シートと特殊パッキンは取付けたままにしておいてください。

※⑨⑩⑫の継手は型式により同梱されていない場合があります。
※⑨⑩⑫の継手は型式により形状が異なります。

循環金具本体

番号	品名	数量
①	フィルター	1
②	フィルターガイド(固定ピン付)	1
③	Oリング(P16)	1
④	オネジ	1
⑤	平シート	1
⑥	特殊パッキン	1
⑦	カプセパッキン	1
⑧	樹脂ボディ	1
⑨	Oリング(P14)	2
⑩	トメワ	2
⑪	樹脂継手	2

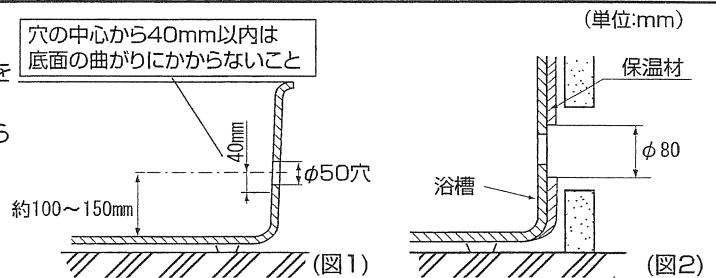


■取り付け手順

●浴槽の穴あけ

浴槽の底部から約100~150mmの位置に直径50mmの穴をあけ、パッキンの当たり面を平滑にしてください。
このとき穴の中心から40mm以内は浴槽底面の曲がりにかからない位置にし、平面部を確保してください。
また、バリはきれいに取ってください。(図1)

※浴槽の外側に保温材があるものは、直径約80mmの範囲内を丁寧に取り除いて平面を確保してください。(図2)



●配管の接続

G1/2仕様


- ・平行ネジ継手の場合
循環金具と配管の接続は、必ずパッキン(現地調達)を使用してください。パッキンを使用しないと漏水の原因となります。
 - ・テーパネジ(シールテープでの)接続は、G1/2ねじ部が破損し漏水の原因となります。
- 【ご注意】** 配管完了時に各部分のゆるみがないか再度確認してください。(特に銅配管をR曲げた場合)

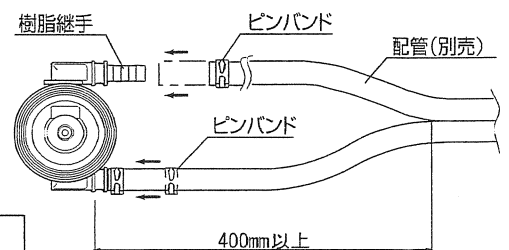
タケノコ仕様

- ・循環金具と配管の接続は、必ず付属のピンバンドを使用してください。
- ・配管は必ず樹脂継手奥まで挿入してください。
※配管シングル部を400mm以上確保してください。
継手接続部に負荷がかかり漏水の原因となります。

 **テーパネジとの組み合わせ禁止**

 **ねじ締付トルク:20N・m(約200kgf・cm)以下**

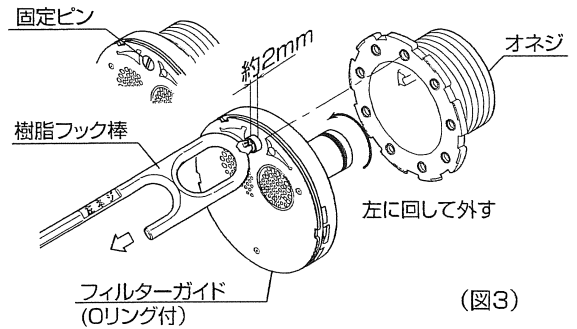
 樹脂継手部分に無理に力を加えると破損し、漏水の原因となります。
樹脂継手に配管が接続しにくい場合は一旦、本体(樹脂ボディ)から樹脂継手を外してから配管を接続してください。
Oリング部に異物の付着やキズがない事を確認してください。



●浴槽への取り付け

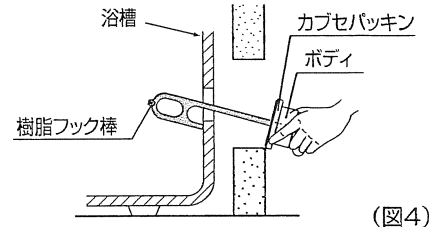
①分解方法

- 1) フィルターを左に回して取り外してください。
- 2) フィルターガイドの固定ピンに樹脂フック棒の先端ピンセット部を差し込み、軽く引き、固定ピンの頭部が2mmほど飛び出した状態にした後、樹脂フック棒を抜いてください。
- 3) フィルターガイド(オリング付)を左に回しオネジから取り外してください。
 ※パッキン類、Oリングの紛失にご注意ください。(図3)
 ※固定ピンはフィルターガイドから外さないでください。(紛失の原因となります)強く引張ると外れます。
 外れた場合は押し込んで、再度上記の作業をしてください。

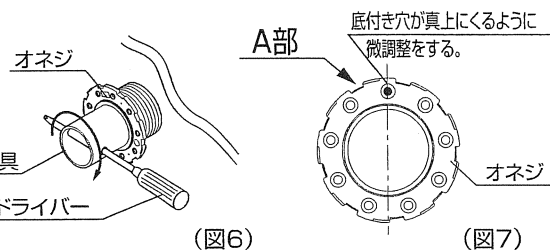
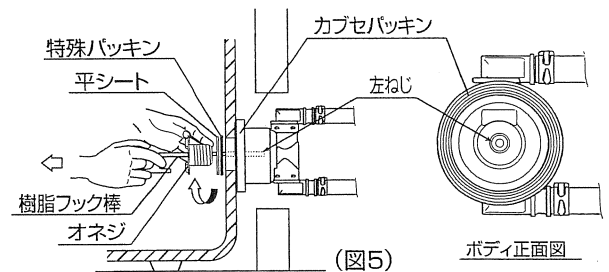
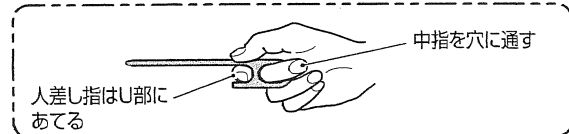


②循環金具の取り付け

- 1) ボディの左ねじに樹脂フック棒を取り付けます。
 ※樹脂フック棒は、オネジ締付けの際、ボディの共回り防止のため左ねじになっています。
 ※フック棒を取り付け時に、締め込み過ぎると破損の原因となります。
- 2) 浴槽の穴に樹脂フック棒のU型部分を引っかけます。(図4)
- 3) 浴槽側から樹脂フック棒を引き寄せ、特殊パッキン・平シート・オネジを通し、ボディに手締めします。
 オネジにセットされている平シート・特殊パッキンはオネジから外さないでください。取り外すと水漏れの原因となります。(図5)
- 4) 樹脂フック棒を右に回して取り外してください。
- 5) 付属の締付工具をオネジに差し込み、右に回してしっかりと{14.7N・m(150kgf・cm)程度}固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに右へ1/2回転程度です。プラスドライバーを締付工具の横穴に差し込むと便利です。(図6)
 ※逆回転(左回し)で位置を調整しないでください。
 ※オネジの底付き穴のいずれかが必ず真上になるように固定してください。(図7)
 ※オネジの締め付け不足は水漏れの原因となります。
 ※締付工具は使い切りタイプですので同梱されている物を使用してください。



●樹脂フック棒の握り方

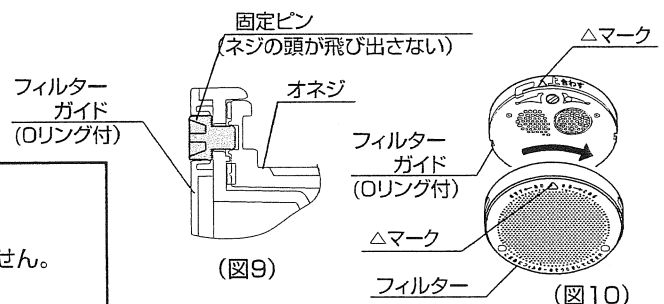
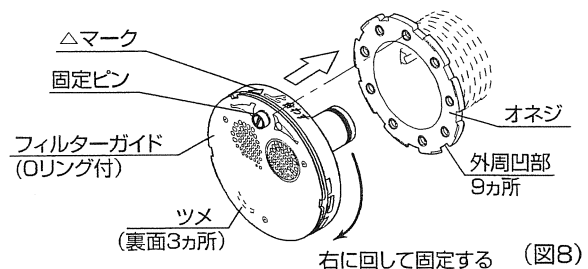


③漏れ検査

専用の漏れ検査治具を使用して、追焚き配管の漏れ検査を必ず行なってください。検査は水圧200kPa(約2.0kgf/cm²)・30分です。(取付方法・検査方法については漏れ検査治具説明書をご覧ください。)

④フィルターガイド・フィルターの取り付け

- 1) フィルターガイド上部の△マークを、(図7)のA部に合わせてはめ込んでください。
- 2) フィルターガイドを右に回して取り付けてください。(図8)
- 3) 固定ピンを押し込んでください。
 ※フィルターガイドを右へいっぱいまで回さないと固定ピンが押し込めません。固定ピンの頭が飛び出しているとフィルター取り付けができません。(図9)
 ※上記以外の位置で取り付けると、ふるの沸き上がり温度が上下均一になりません。
- 4) フィルターの△マーク位置をフィルターガイド上部の△マークに合わせてはめ込んでから、右に止まるまで回してください。(図10)



⚠️フィルターをこまめに掃除してください。

- ・フィルターを外し、歯ブラシなどで洗ってください。フィルターが詰まると、お風呂の温度が設定した温度になりません。
- ・掃除後は元どおりに取り付けてください。